

# ゆめある動物園プロジェクト ぽんぽこタヌキの置物作り

来年は成年！！

イヌ科のタヌキをモチーフにした置物作りを行います。  
タヌキをじっくりと観察し、  
あなただけの可愛いタヌキの置物を作ってみませんか。  
身近な生き物のタヌキに親しみ、  
アライグマやレッサーパンダとの違い等を解説します。

日時：12月17日(日) 13:00~15:00

場所：里のいきもの館 レクチャールーム

参加費：無料(別途入園料が必要)

内容：タヌキをじっくり観察し、  
タヌキの置物を作っていきます。



## ☆クリスマスリースを作ろう☆

市民ボランティア「森の仲間たち」の主催により、  
木の実などの自然素材を使ってリースを手作りします。

日時 12月10日(日) 12:45~整理券配布 / 13:00~制作開始

※限定約40個、要整理券(券がなくなり次第終了)

場所 里のいきもの館 レクチャールームにて

参加費 1個500円(別途要入園料)



天候などの都合により変更・中止することがあります。どうぞご了承下さい。  
詳しくは、HPもしくは到津の森公園(651-1895)まで、お問い合わせ下さい。

## 森の仲間たち



「到津の森公園」公園事務所  
北九州市小倉北区上到津 4-1-8  
Tel 093-651-1895 〒803-0845  
<http://www.itozu-zoo.jp/>

# 森のお便り 12月号 2017年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」17年12月1日発行 通巻178号

## 到津の森のクリスマスフェア

フェア期間中は、園内にクリスマス音楽が流れ、クリスマスリースなどのデコレーションが園内各所に登場します。

動物たちにケーキのプレゼントなど、季節ならではのイベントも開催します。

## 12月1日(金)~25日(月)

※フェア期間中の毎週火曜日は休園です。

### ☆動物たちにクリスマスのプレゼント☆

#### ◆ソウにクリスマスケーキをプレゼント

12月23日(土祝)・24日(日) 各日 13:30~

飼育スタッフお手製のケーキをどんなふう食べるかな?

#### ◆チンパンジーにクリスマスケーキのプレゼント

12月24日(日) 12:15~

飼育スタッフからチンパンジーへ野菜や果物などを入れたものをプレゼント!

☆以下は、来園者が手作りします。参加者を募集!

#### ◆キツネザルにクリスマスのプレゼントをしよう!

12月23日(土祝) 13:00~15:00 ※4組限定

※12/4 から電話にて事前申込を受付  
(先着順。定員に達し次第受付終了)

#### ◆ウサギとモルモットにごちそうをプレゼント!

12月24日(日) 15:00~16:00 ※5組限定

※12/18 から電話にて事前申込を受付  
(先着順。定員に達し次第受付終了)



2017年12月 森の仲間たち 先日近郊へ散歩がてら、焼物市へ出かけました。

展示館のそばには小さな産直野菜の店があり、いつも楽しみで必ず覗くのです。さて今日は何が・・・と見回すとくフェイジョア100円>と書かれた札が目に入りました。小さな玉子くらいの緑の実が10個程ポリ袋に包装されています。思わず「あら！」という声が出てしまいました。

お店の方の話では、「キウイに似て甘さは控えめ。段ボール箱で注文する程、好きな方もいる。熟して木から落ちると収穫し、香りが出るまで追熟させる。」との事でした。

二年前の初夏、園内トラ舎前の茂みの中に、初めて見知らぬ花を見つけた時、可憐さとエキゾチックな雰囲気強く魅かれ、図鑑をひも解いてみると、「フェイジョア」。聞きなれない名前の外来果樹でした。

径4cm位のピンクの花は両性花で、中央の雌しべをぐるりと囲む多数の雄しべは、そうです、同じフトモモ科のブラシノキそっくりの美しい紅色で、先端の黄色い花粉も目立ちます。さてあの美しい花は、どんな味の果物に変わっていくのか。連日そっと撫でたりひっくり返したり。10日程で、南国の果実らしい甘い香りが漂い始め、夕食の後切ってみる事になりました。まずは横に二つに切ると、薄黄色の果肉、真ん中にはゼリー様に光る部分があり、キウイに似た香りは強い。スプーンですくって口に入れると、しっかりした味で甘く酸味もあり、しかも後口が非常にさっぱりしていい感じ。

温暖な九州の地なら、たとえ鉢植えでも育てられるかもしれません。私も一度作ってみたいという野望！がむくむく湧いてきました。マダガスカルゾーン前の植栽の中にも数本のフェイジョアが植えられています。同じ種類のものであれば結実はしにくいかもしれませんが、これから毎年花がどんどん咲いて、12月には美味しく果肉が熟し、ワオキツネザル等のおやつとなる日を期待して、見続けていきたいと思ひます。

文：花咲くおばさん

# 花暦師走

## 森の仲間たち・レッサーパンダ

### レッサーパンダの赤ちゃん公開！

11月13日レッサーパンダの赤ちゃんを初公開しました。生後105日目でのやっとなお披露目です。と言うのも、赤ちゃんは生まれてから巣箱の中で育てられ、外に出てくる頃には大人の半分ほどもあり、赤ちゃん？と言うには少し大きく成長してしまいました。しかし、トコトコと歩く姿や、好奇心旺盛な様子は、見ているみなさんを笑顔にしてくれること間違いなし！この日もたくさんの方々が集まってくださり、終始笑顔と歓声が上がっていました。

実はここにたどり着くまでには、様々な苦労がありました。母乳が足りずうまく子育てが出来ない野風に変わり人工哺育となった赤ちゃんですが、どうにか母元で育てることは出来ないかとミルクをスタッフが与える「介添え哺育」という方法で育てることにしたのです。レッサーパンダの赤ちゃんは体温調節が出来ないので、保育器で育てながら毎日数十分からの母子のお見合いを重ねていきました。そして生後57日目には母子で1日を過ごすことが出来るようになりました。1度離れた赤ちゃんを受け入れてくれた野風は母としての顔を見せてくれています。

そして、野風の周りで無邪気に遊ぶ赤ちゃん。そんな様子を見ていると今までの苦労も吹き飛ぶというもの。

この野風と私たちがタッグを組んで育てたとも言える赤ちゃんの微笑ましい姿を是非ご覧ください。

飼育展示係 中上 志保

